

個人向けインターネットバンキングでパスワード入力ミスを防止する方法


パソコン等のパスワード入力では、基本的に入力した文字は伏字（「●」等）で表示されるため入力に間違いがあっても発見することができません。

個人向けインターネットバンキングでは、入力したパスワードを確認する方法があるので、以下の通り、手順を説明いたします。

- * 1 下記手順はログイン時のものですが、振込振替取引における「確認用パスワード」入力等においても同様に利用できます。
- * 2 不正送金等の被害防止のため、以下に注意して行なってください。
 - ・インターネットセキュリティ・ウィルス対策が導入されているパソコンで、ウィルス・スパイウェア等に感染していないことを確認してください。
 - ・この方法を行なうときは、画面を盗み見られる状況に無いことを確認してください。
- * 3 パソコンの環境によっては利用できないことがあります。（古いパソコン等）
下記手順は以下の環境で確認、作成しました。これ以降の環境であれば利用可能です。
OS：Windows 7、ブラウザ：インターネットエクスプローラー 11

1. 個人向けインターネットバンキング・ログインページで「ログインID」・「ログインパスワード」を入力します。

The screenshot shows the login page of the Gunma Mirai Credit Union Internet Banking. It includes a warning banner about misuse, a section for first-time users, and login fields for ID and password. A callout box with a red border and yellow background points to a small eye icon in the password field, stating: "パスワードを入力すると、このマークが表示されます。" (When you enter the password, this mark is displayed.)

2. パスワード入力欄、右の  マークにマウスカーソルを合わせて左ボタンを押下します。

This screenshot shows the same login page, but the password field now displays the characters "12345678". A callout box with a red border and yellow background explains the toggle: "ボタンを押している間、入力した文字が表示され、半角、全角、大文字、小文字等のチェックができます" (While the button is pressed, the entered characters are displayed, allowing you to check for half-width, full-width, uppercase, and lowercase.) Below this, it says: "※ ボタンを離すと、伏字（●）の表示に戻ります" (※ When you release the button, the display returns to masked characters (●)).

3. 上記により入力したパスワードに間違いが無いことを確認したら、ログインします。

— 以 上 —